

特集『面接ガイドPART4』

言葉づかいのポイント

- ・ ていねいに答える
- ・ 返事は「ハイ」「いいえ」をはっきりさせて答える。
「うん」「はあ」「まあ」などの返事や「やっぱ」などは良くない。
- ・ 語尾に「です」「ます」を使う。
場合によっては「～と思います」のようにやわらかい表現にする。
- ・ 友だちどうしでしか通じない言葉を使わない。
- ・ 流行語を使わない。

話し方のポイント

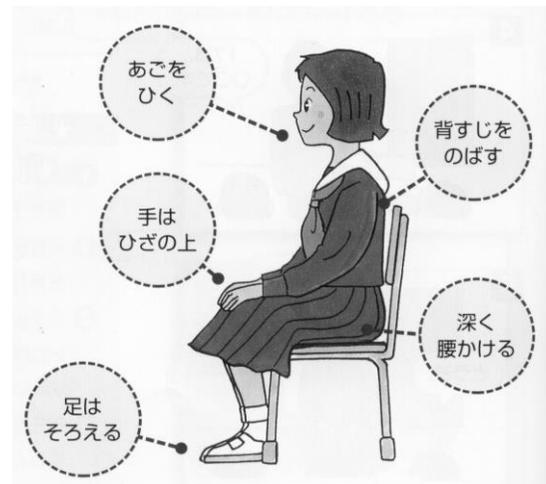
- ・ 面接官の質問や話しをよく聞いてから答える。
- ・ 面接官が聞き取りやすいように、ハッキリ大きな声で話す。
小さな声や、早口で話すことはやめる。
- ・ 「たぶん・・・」「一応・・・」などあいまいな言い方はしない。

人の呼び方

- ・ 男子で自分を指す場合、「ぼく・わたし・わたくし」
女子で自分を指す場合、「わたし・わたくし」
- ・ 家族を指す場合、
お父さんは→「父」 お母さんは→「母」 お兄さんは→「兄」 お姉さんは→「姉」
おじいさん→「祖父」 おばあさん→「祖母」

正しい姿勢のポイント

- ・ 背筋をピンと伸ばす。
- ・ あごをひき、肩の力を抜く。
- ・ 手は、男子はひざの上で軽くにぎる。女子は両手を軽く重ねる。
- ・ 足はきちんとそろえること。
男子は軽く開き、女子は閉じておく。
- ・ 背もたれによりかかたり、足を組んだりしない。
- ・ 座っているときにズボンやスカートをいじらない。

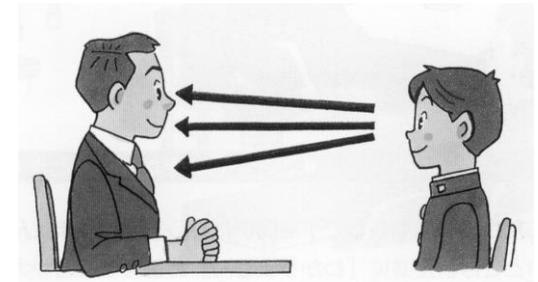


面接中の表情のポイント

- ・ 明るく自信ある表情にする。
(おどおど、もじもじしない)
- ・ しかめっつらをしない。
- ・ 自信がないと思われるので、下を向かない。

視線の向けかたのポイント

- ・ キョロキョロよそ見をしない。
- ・ 面接官の目、口もと、ネクタイの結び目などを見る。
- ・ 面接官が複数いる場合、顔と視線は質問をした面接官のほうへ向ける。
- ・ 上目づかいで面接官を見ない。



質問の答えは結論を先に！

質問に対する答えは、「わたしは、・・・だと思います。」のように、まず結論を言うてから、「その理由は～だからです。」と理由を述べるといいでしょう。
とてもわかりやすい話し方になり、好印象を与えます。
また答えは、<簡潔に要領よく>。

面接は、日頃からの意識が大切。ふだんからあいさつ、言葉づかい、態度に気を付け、身に付けておきましょう。

ここがポイント！！

☆動作の基本は、あわてないこと。

☆ながら動作をしない。
ダラダラした印象を与える動作はしない。

☆深く腰かけると、姿勢が崩れにくくなる。

★ 正しいおじぎのしかた ★

- 1 あごを引き、30度くらい頭を下げる。
- 2 背中を丸めず、腰から上を折り曲げる。
- 3 男子はかかとをつけ、つま先を少し開く。女子はつま先を開かず、両足をそろえる。
- 4 指先をのばし、手は体の横におく。女子は礼をするとき、手をひざの前にもってきてもよい。

